

=ニュースレター 8月号=

エンジニアリング、マニュファクチャリング、メンテナンス

新役員ご挨拶



6月25日、臨時取締役会にて取締役 保全事業本部長を拝命いたしました倉山恭一(くらやま きょういち)です。

当社保全事業は、東レ滋賀事業場、愛媛工場、石川工場における生産・動力・研究などの設備管理、工程安定化活動を東レと一体となって行っており、その設備管理は、作業者の安全、製品の品質、生産性を決める重要な業務であります。

私は、これまで東レ、東レエンジニアリングにて滋賀、愛媛、石川、海外各工場での設備保全、計画業務を経験してきました。これからはこの経験を活かして保全事業を運営し、東レ・東レエンジニアリンググループの発展のため尽力する所存です。

保全現場は、修繕費用が圧縮される中にあっても、さらなる工程安定化を求められるという難しい局面にあります。それを乗り越えるための人材育成、効率化や新しい保全技術導入などの施策を実行して共に課題を解決し、みんなが向上心を持って明るく働ける職場にしたいと思います。これからぜひよろしくお願いします。

“トピックス”

2020年7月14日 滋賀 安全祈願実施

新社長就任・新役員体制のスタートを受け、会長・社長以下役員、滋賀事業場長、従業員代表、滋賀安全衛生委員会メンバーおよび安全管理部で、大津市にある建部大社に参拝しました。

神前でお祓いを受け、今年の安全スローガンにあるように、トータルゼロ災必達を参加者全員心に誓いました。

また、拝殿の前には新型コロナウイルスの収束を願う疫病退散の茅の輪があり、全従業員の健康を願って会長・社長が茅の輪くぐりを行いました。



拝殿前の茅の輪くぐり

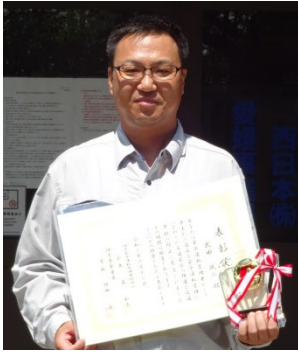
2020年 安全スローガン

トータルゼロ災必達！ 現場で実践“安全考動”
無くそう！『油断』『慢心』『思い込み』

(担当部署：安全管理部 077-534-0956)

2020年6月12日

優良安全運転管理者として表彰



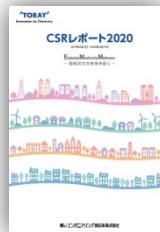
安全管理部（愛媛駐在）の武田誠二が、伊予警察署・伊予安全運転管理者協議会の連名で、「優良安全運転管理者」として表彰されました。今回の表彰は、安全運転管理者として、業務を適切かつ積極的に行い、交通安全の推進に多大な功績があったことが認められたものです。

安全運転管理者制度とは、一定数以上の自動車を使用する事業所を対象に、安全運転に必要な業務を行う者を安全運転管理者として選任・配置することが定められた制度です。安全運転管理者は、事業所内の運転者の適性把握、運行計画の作成、危険防止のための交代運転者の配置、異常気象時の安全運転の確保、日常点検による安全運転の確保、運転日誌の備え付けと記録、運転者の安全運転指導といった様々な対応を行っています。

今後も、愛媛の社用車使用時の交通事故ゼロが1日でも長く継続できるよう、安全運転管理者の機能をより有効に活用しながら、道路交通法令の遵守徹底も含め、交通事故防止に向けた従業員の意識向上を図っていきます。

（担当部署：安全管理部（愛媛）089-960-3380）

〈CSRレポート2020発行〉



当社は、このたび「CSRレポート 2020」を発行しました。2015年の初版発行から今回で6版目となる本レポートは、当社の主に2019年度中に行ったCSR活動の取り組みをステークホルダーの皆様にはわかりやすくお伝えすることを目的としています。

当社は、安全とCSRを経営の最重要課題として位置付け、社会的な責任を意識した企業経営を推進しています。企業活動が及ぼすあらゆる影響について社会的責任が厳しく問われる中、2019年度は関係先との健全な関係を継続するためのガイドラインを策定し、より誠実な企業姿勢を追求するとともに、本レポートに記載しているさまざまな取り組みでCSRの理解を深め、社内はじめ各関係先も一体となって活動を実践してきました。

今後も「企業は社会の公器」であることを全員が認識し、SDGsを意識した啓発活動を行い、循環共生型社会の形成に貢献し続けられるよう、取り組みを強化していきます。

CSRレポート2020は、当社ホームページからご覧いただけます。

<https://www.toray-eng.co.jp/west/csr/report.html>

（担当部署：CSR・経営企画室 077-534-0956）